

## 第10回 製鉄・資源に関する Workshop (還元研究会) 参加募集案内

日本鉄鋼協会 高温プロセス部会 資源エネルギーフォーラム, 製鉄フォーラム  
鉄鋼資源・エネルギー動向調査研究 Gr.

共催・協賛 環境エネルギー社会工学部会 グリーンエネルギーフォーラム  
(予定) 東北大学環境科学研究科

日本鉄鋼協会、日本金属学会、資源・素材学会、日本エネルギー学会 各東北支部

本 Work Shop は、日本鉄鋼協会資源エネルギーフォーラムの研究グループ活動の一環として、2008年に第1回「鉄鉱石資源動向」、2009年に第2回「鉄鋼スラグ利用」、2010年に第3回「バイオマス利用」をテーマに、東北大学片平キャンパスで開催しました。東日本大震災後の第4回から第6回までは、松島において「還元研究会」合宿形式で、また、第7回(2015年)からは、グリーンエネルギーフォーラムに共同主催を頂き、仙台郊外の宿泊施設において開催しています。

地球環境、資源性状および鉄鋼需給の変動など、製鉄分野を取り巻く状況は刻々と変化しており、これに柔軟に対応するため、製鉄関連研究や技術開発には益々機動性が求められます。第10回となる今回は、製鉄技術に加えて歴史的背景、関連する周辺および応用技術など、少し広めのテーマとし、新規技術への展開などのベースにして頂きたいと考えております。

もちろん、これまでと同様、気楽な雰囲気の中で自由な意見交換ができるように、夜の部ディスカッションの時間も用意しておりますので、是非ご参加いただき、活発な議論をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

日時：2018年1月18日(木)14:00～1月19日(金)12:00頃

場所：秋保温泉 緑水亭 (仙台市太白区秋保町湯元字上原27, TEL: 022-395-2131)

<http://www.ryokusuitei.co.jp/> JR 仙台駅東口より送迎バス (乗場は別紙参照)

### ・アクセス (現在2017年11月末日にWEB上にある時刻表の情報です)

*新千歳空港：	新千歳空港	10:05 発	<ANA1222 便>	仙台空港	11:15 着
	新千歳空港	8:25 発	<JAL2900 便>	仙台空港	9:35 着
*大阪空港：	大阪空港	10:00 発	<ANA735 便>	仙台空港	11:10 着
	大阪空港	9:30 発	<JAL2203 便>	仙台空港	10:40 着
*福岡空港：	福岡空港	8:05 発	<ANA3113 便>	仙台空港	9:45 着
	福岡空港	9:10 発	<JAL3531 便>	仙台空港	10:50 着
*仙台空港駅→仙台駅	仙台空港駅	10:12 発	<空港線>	仙台駅	10:38 着
	仙台空港駅	11:27 発	<空港線快速>	仙台駅	11:44 着
*東京駅：	東京駅	10:20 発	<はやぶさ13号>	仙台駅	11:52 着

**\*送迎バス：仙台駅東口 (乗場は別紙地図参照) 13:00 発 → 緑水亭 13:40 頃着**

★送迎バス以外では、以下の路線バス (乗り場は別紙地図参照) をご利用ください

\*仙台西部ライナー (仙台駅西口 63 番バス停)： 仙台駅前 → 緑水亭前

\*宮城交通 (仙台駅西口バスプール 8 番)： 仙台駅前 → 秋保文化の里センター

※いずれもバス停に到着後に緑水亭までご連絡ください。ホテルの車が迎えに来ます。

### 参加費等

Workshop 参加費： ¥2,500

研究技術交流会(1月18日)費： ¥7,500

宿泊費 (朝食込)： ¥6,000

1月19日昼食費： ¥1,000

\*上記は現地で受付時にお支払い下さい。

## プログラム (仮)

### 【1月18日 (木)】

- 14:00 会議の趣旨説明およびご挨拶 東北大学 葛西 栄輝
- ・司会 未定
- 14:20 「“Hi-QIP” –技術開発経緯– (仮)」 JFE スチール 石渡 夏生
- 15:00 「鉄道車両用ブレーキ」 曙ブレーキ 小野寺勝弘
- 15:40 Coffee Break
- ・司会 未定
- 16:00 「Ni サプライヤーとしての Fe-Ni 還元製錬 (仮)」 住友金属鉱山 山際 雅幸
- 16:40 「“直接還元・間接還元” –高炉操業の見地から–」 新日鐵住金化学 中山 岳志
- 17:20 質疑およびディスカッション
- 17:40 <部屋移動など>
- 18:30~19:40 夕食・研究技術交流会
- 20:15 <ディスカッション：金属製錬技術 –過去から未来へ– (仮)>
- ・アジテータ (+話題提供) 京都大学 柏谷 悦章
- 「リン資源問題と鉄鋼スラグからのリン回収の評価」 立命館大学 山末 英嗣
- ・コメンテータ 東北大名誉 八木順一郎

### 【1月19日 (金)】

- 9:10 集合写真撮影
- ・司会 葛西栄輝 (東北大)
- 9:20 「Introduction of CSC and New Ironmaking Based on the Carbothermic Reduction with Tall Pellet Bed」 China Steel Cooperation Tsung-Yen Huang
- 10:00 Coffee Break
- 10:20 「高分子の熱分解研究の方法論および応用分野」 東北大学 熊谷 将吾
- 11:00 「釜石における石炭との関わりの歴史と今後の展開 (仮)」 新日鐵住金 齋藤 公児
- 11:50 昼食

## 参加申込方法 (申込〆切：2018年1月5日(金))

- 1) 参加者の所属、氏名、メールアドレス
- 2) 1月18日の交通手段（仙台駅東口13:00発のバス利用以外は詳細を記入してください）
- 3) 1月18日夜の研究技術交流会（参加・不参加）
- 4) 宿泊（要・不要）\*4,5人部屋標準ですが、個室希望の場合はご相談ください
- 5) 1月19日のニッカウヰスキー宮城狭蒸留所見学 <下記参照>（参加・不参加）

上記1)～5)を記入し、**葛西研究室 菅野 ([kanno@material.tohoku.ac.jp](mailto:kanno@material.tohoku.ac.jp))**までお申し込み下さい。

### ・お帰りの時間について

- \*送迎バス： 緑水亭13:00発 → 仙台駅13:40着／13:52発 → 仙台空港14:16着
- \*路線バス： 緑水亭前13:17発 → 仙台駅13:58着／14:16発 → 仙台空港14:40着
- \*お急ぎの方は、秋保・里センター12:17発 → 仙台空港13:01着のエアポートライナーもご利用いただけます。詳細は個別にご相談ください。

### ・ニッカウヰスキー仙台工場(宮城峡蒸溜所)の見学について (<http://www.nikka.com/distilleries/miyagikyoo/>)

会場近くにはニッカウヰスキー宮城峡蒸溜所があり、希望者を工場見学にお連れしようと考えております。ご希望の方は、メールで申し込み時にその旨を記載ください

- \*見学後時刻表： 作並駅14:37発 → 仙台駅15:13着／15:26発 → 仙台空港15:54着  
作並駅15:40発 → 仙台駅16:25着／16:51発 → 仙台空港17:16着

\*見学後は、作並駅まで、あるいは仙台駅まで送りますので、その旨記載ください。

\*1月は、かなり寒く、雪も積もっていることが予想されます。温かい服装、滑りにくい履物などでお越しください。



## 仙台駅バス乗場

(送迎バスは、東西自由通路東側下の**東口バスプール**から出発します)

